

浜田川総合開発事業（第二浜田ダム建設、浜田ダム再開発）

雲城小学校の見学会を行いました

第二浜田ダムの工事現場では、随時現場見学会を受け付けていますが、9月12日に浜田市金城町の雲城小学校の4年生21名の皆さんの現場見学を行いました。

この現場見学会では、第二浜田ダムの役割や工事の概要についての説明をしたり、現在までの工事の様子を撮影したビデオを見てもらいました。児童の皆さんからは、どれくらいお金がかかっているのか、どんな機械を使っているのか等、たくさんの質問がありました。

その後、現場に移動し、本体ダム建設工事の様子を見学した後、工事で発生する濁った水を浄化する実験を行いました。また、ダムのコンクリートに使われる石（骨材）に自分の将来の夢などのメッセージを書いてもらいました。この見学会を機会にダムについての理解を深め、興味を持ってもらえればうれしく思います。

本体ダムについては、平成21年に工事を着手してから約4年が経過しますが、これまでに地元の方や学校、建設業関係者など多方面から視察見学に来場されており、計60回余り実施しています。

11月上旬にはダム本体コンクリート打設は完了しますが、引き続き現場見学会は受け付けていますので、ご希望の方は島根県浜田河川総合開発事務所まで連絡をお願いします。



8月24日豪雨時の第二浜田ダム

皆さんの記憶にも新しいと思いますが、8月23日からの豪雨では、江津市桜江町で総降水量474mm、浜田市大辻町で同382mmを観測するなど、昭和63年の災害（総降水量399mm）に近い記録的な豪雨となりました。

第二浜田ダムにも、浜田ダムからの放流水や周辺の山に降った雨により多くの水が流れ込んできました。現在第二浜田ダムは工事中ですが、一時的に下の写真のように水が溜まりました。これにより、現在の浜田ダムとあわせ、第二浜田ダムが貯水機能を発揮し、浜田川下流の洪水量を抑えることができました。

平常時



8月24日の状況



第二浜田ダム（上流側）の状況

第二浜田ダム堤体打設について

現在の本体ダムの打設状況について、先日の豪雨により、進捗に多少の遅れが生じましたが、9月末で標高107mまでコンクリートの打設が完了しています。このまま順調に進捗すれば、残り約6mの打設完了が11月上旬となり、ダム本体打設が完了する見込みです。



完成時の高さ(標高112.8m)
現在の高さ(標高107.0m)

第二浜田ダム（上流側）の状況（H25.9下旬）

お問い合わせ先

安心して暮らせる浜田のために！ 島根県浜田河川総合開発事務所

〒697-0041 島根県浜田市片庭町 254 島根県浜田合同庁舎 5 F
TEL 0855-29-5760（代表、夜間・休日連絡先） FAX 0855-29-5772
ホームページ：<http://www.pref.shimane.lg.jp/hamadakasen/>
メールアドレス：hamadakasen@pref.shimane.lg.jp